

# — 農の雇用事業による取組事例 —

## 北海道江別市 株式会社輝楽里

- 月1回の定例会議に加え、若い従業員だけのミーティングを頻繁に開催し、モチベーションを向上・維持できるよう工夫。
- 電気工事や建設など前職の得意分野を活かした「適材適所配置」で総合力を高め、生産性を向上。

### (株)輝楽里の概要

【設立】平成18年6月

【代表者】石田 清美

【売上】30,000万円

【事業内容】土地利用型作物、施設野菜の生産・販売

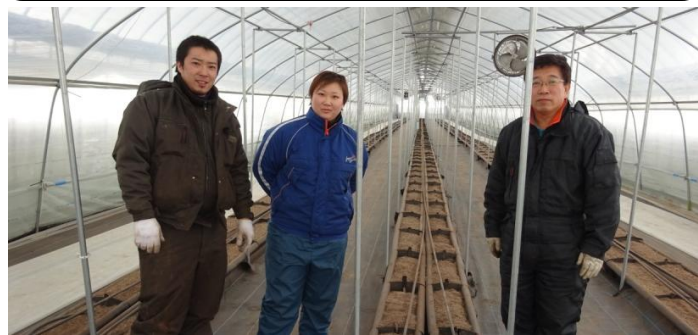
【経営面積】水稲、小麦、大豆、てん菜、多種野菜  
(約130ha)

【主要取引先】小売店、百貨店、量販店、レストラン、  
外食チェーン

【従業員数】30人

【所在地】北海道江別市美原225

【会社の特徴】農業者7戸による複数戸法人。水稲、畑作の土地利用型経営から高収益の施設野菜を導入し、20種類を越す品目生産と自ら売る経営を両立。



### 研修・人材育成の取組内容

#### 【研修概要】

- ・研修1年目は、作物に応じた管理・適期収穫など栽培技術に加え、農機具・機材の整備技術の基礎に身につけます。
- ・研修2年目は、栽培技術の向上と併せ、種子選別から収支報告書作成まで畑作管理の一貫した技術を習得します。

#### 【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・月1回の定例会議に加え、若い従業員だけで仕事や夢などを語り合うミーティングを頻繁に開催。話しやすい環境を創ることでモチベーションを向上・維持できるよう工夫しています。
- ・電気工事や建設など前職の得意分野を活かした「適材適所配置」により総合力を高め、生産性向上につなげています。
- ・農繁期でも無理なく働ける勤務のシフトを組み、週1日の休日を実現しています。
- ・労働保険・社会保険を完備し、他業種に引けをとらない給与水準をめざしています。

#### 【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・若い従業員が半数を占める法人では、高い独創性・実行力という強みをさらに発展させるため、宿泊研修を計画しています。
- ・施設野菜の拡大と異業種連携による新たな展開で、法人経営の安定・発展を目指しています。

### キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・作物に応じた栽培管理技術の習得
- ・農機具・機材の整備技術の習得

部門責任者(7年目～)

- ・担当部門での生産計画の立案・管理
- ・生産資材等の注文・管理

法人役員

- ・経営計画の策定・執行
- ・人材の確保・育成